

2024年2月9日

## CIRIUM 2023年定時出発率ランキングにて 大阪国際空港が中規模空港部門で世界1位！

関西エアポート株式会社は、航空分析の業界をリードする CIRIUM（シリウム）が発表した世界の航空会社と空港における定時出発率\*総合ランキング「THE ON-TIME PERFORMANCE REVIEW 2023」の中規模空港部門において、大阪国際空港（伊丹空港）が世界1位になったことをお知らせいたします。

「THE ON-TIME PERFORMANCE REVIEW」は CIRIUM（シリウム）が15年以上前から実施しており、業界では最も長い歴史を持つ分析の1つです。今回の受賞は関西エアポートグループが取り組んでいるファストトラベルの推進に加え、大阪国際空港（伊丹空港）へ就航いただいている航空会社などの空港事業者が定時運航に向けて日々オペレーションいただいている賜物と考えております。

関西エアポートグループはこれからも関係者一丸となり、定時運航はもちろんのこと、お客さまが快適にご利用いただける空港づくりを進めていきます。



### 中規模空港部門

順位	空港名	国・地域	定時出発率
1	大阪国際空港（ITM）	日本	90.71%
2	トクメン国際空港（PTY）	パナマ	90.51%
3	ホルヘ・チャベス国際空港（LIM）	ペルー共和国	84.99%

\*定時出発率：ゲートを定時（予定ゲート出発時刻から15分未満での出発）に出発したフライトの割合。定時「出発」率は空港のランキングの評価基準です。



### CIRIUM

CIRIUM（シリウム）は、航空データの取り扱いと分析を行う企業であり、業界で最も正確かつ包括的なデータセットを提供して、航空業界のデジタル化に貢献しています。世界の航空会社のリアルタイムな運航情報、時刻表、機材情報、航空機鑑定評価のデータ分析を提供し、海外メディアなどでも広く紹介、引用されています。CIRIUMは、専門家や企業顧客向けに情報ベースの分析と意思決定ツールをグローバルに提供する RELX の一員です。RELX PLCは、ロンドン、アムステルダム、ニューヨークにて上場しています。[\(https://www.cirium.com/jp/\)](https://www.cirium.com/jp/)

### THE ON-TIME PERFORMANCE REVIEW 2023 の概要

航空会社と空港のパフォーマンスの世界的基準となるもので、2023年1月～12月までのデータを用いて、航空会社は定時到着率、空港は定時出発率が評価されています。空港のカテゴリーについては、運航されたフライト総数における割合等により、グローバル空港、大規模空港、中規模空港、小規模空港の4つに分類されています。

### 【報道関係の方からのお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社  
グループコーポレートコミュニケーション部 パブリックリレーション  
Tel : 072-455-2201



関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社と VINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITAMI）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018年4月1日からは関西エアポート株式会社の100%出資会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港（KOBE）の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西3空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ: [www.kansai-airports.co.jp/](http://www.kansai-airports.co.jp/) をご参照ください。

#### 関西エアポート株式会社（関西国際空港および大阪国際空港の運営）

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	株主	オリックス 40%、 ヴァンシ・エアポート 40%、 その他の出資者 20% <sup>1</sup>
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

#### 関西エアポート神戸株式会社（神戸空港の運営）

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港1番	株主	関西エアポート株式会社 100%
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		



#### オリックスグループについて

1964年に設立されたオリックスグループは、法人金融、産業/ICT機器、環境エネルギー、自動車関連、不動産関連、事業投資・コンセッション、銀行、生命保険など、多角的に事業を展開する企業グループです。現在は、世界約30カ国・地域において、約35,000人の役職員により事業を展開しています。

オリックスグループの社会における存在意義は、「世の中がよりよい方向に進むきっかけとなる、“未来をひらくインパクト”をもたらすこと」です。このPurposeを軸に、グローバルで一体となり、社会に貢献してまいります。

詳細は <https://www.orix.co.jp/grp/> をご覧ください。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、13か国において70以上の空港を運営しています。総合インテグレーターとしてのノウハウを駆使して空港の開発、資金調達、建設、運営を行うとともに、その投資能力と専門知識を活かした空港運営の最適化、施設改修、環境経営推進に取り組んでいます。

ネットワーク全体で2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするため、2016年から他の空港運営事業者に先駆けて国際的な環境戦略を展開しています。

詳細は [www.vinci-airports.com](http://www.vinci-airports.com) をご覧ください。

<sup>1</sup> 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JTB、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニックホールディングス株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構